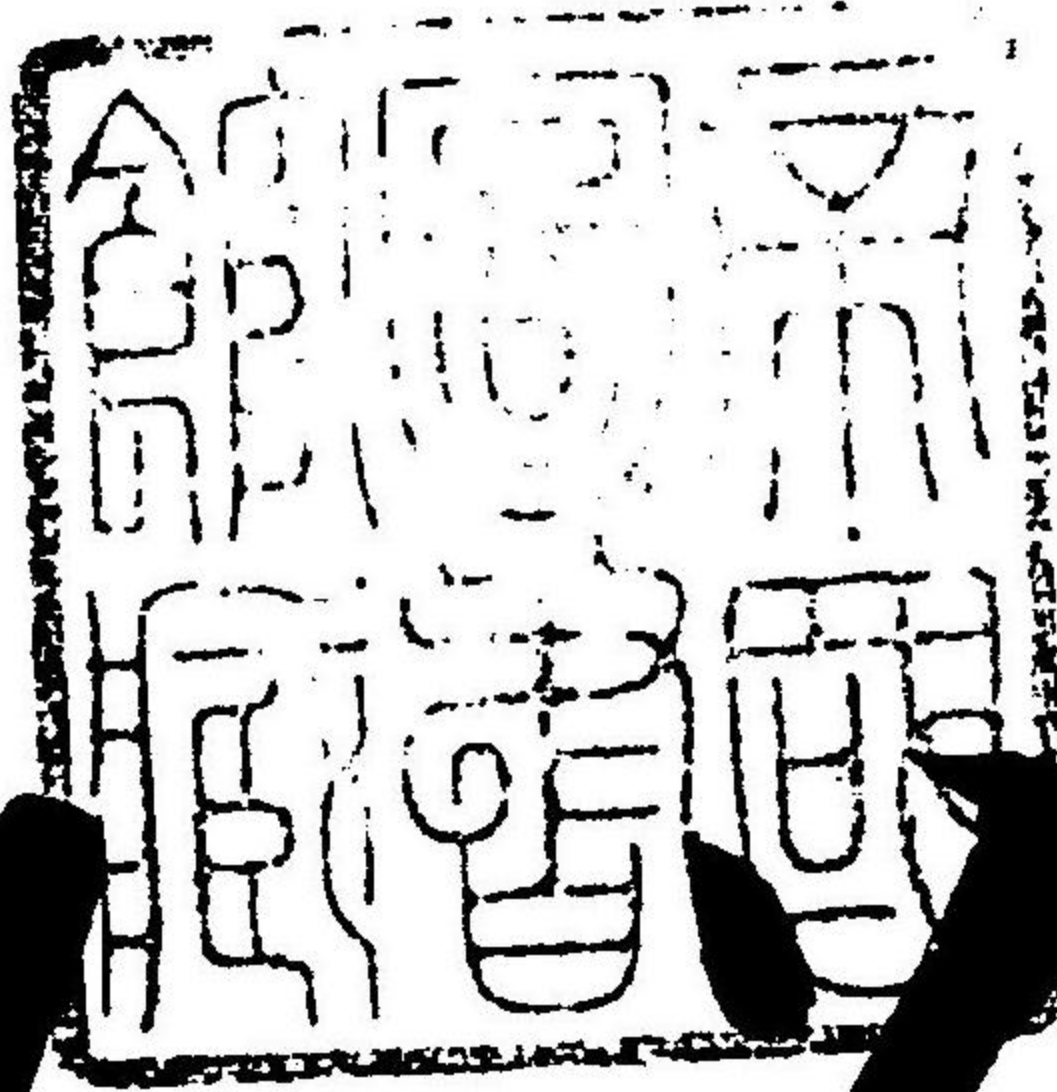


七五  
羅樹

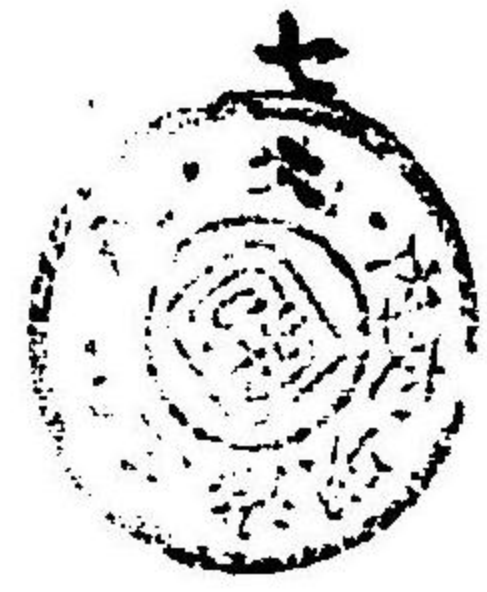
110  
159

七子羅樹

全



此是正一



丁酉蘭秋

子房多仰

金井美和書



八百未天滿

真作

真作

乾元次展雜書

真作



感痛の冷 眞角

國府との政事記に  
社家の才人として  
非なるものあり  
少なき極人なるものあり

子道  
下りし  
火行  
物を拾ふ

舟のり

舟

舟

舟



舟

以舟之句

寫

舟

舟

舟

舟



竹

舟

舟

舟

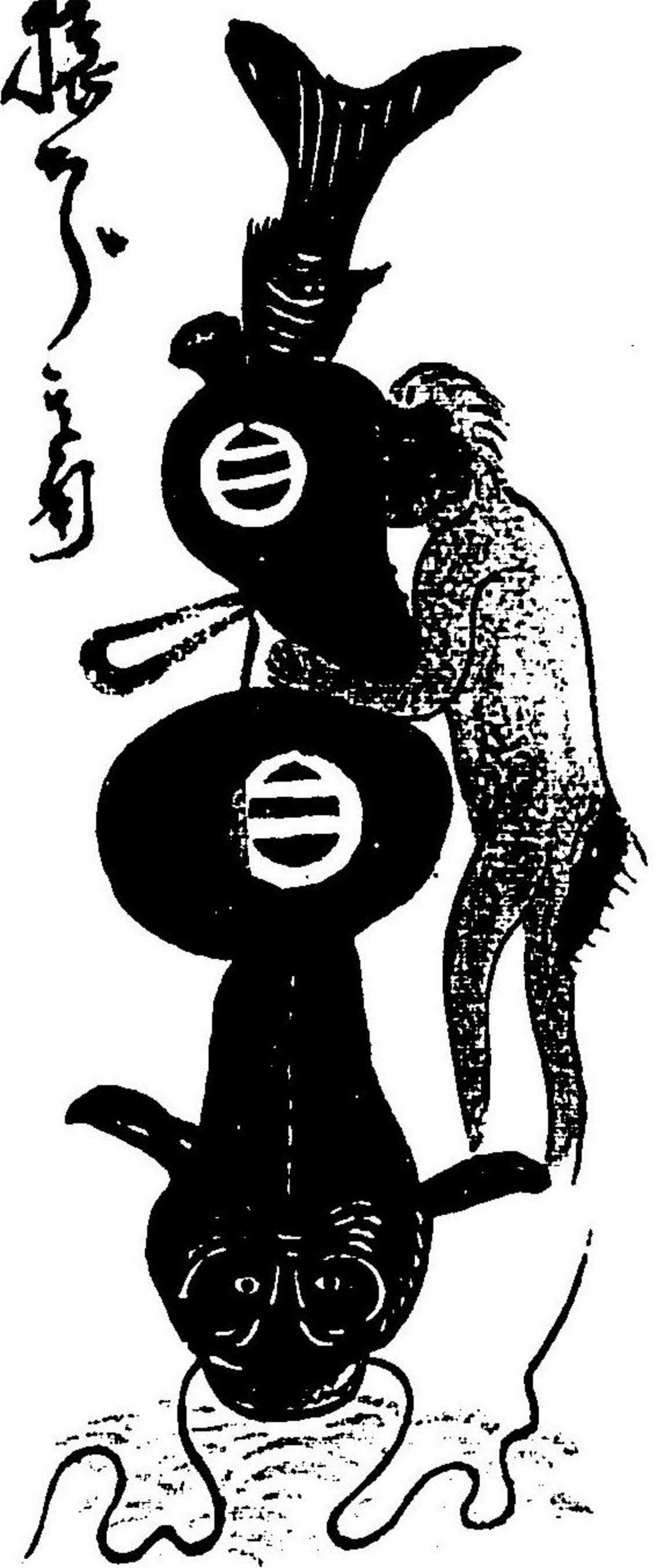
舟

舟

舟

舟

舟



舟

月見けまふ下地

二階の町中

毎所此

にわか



おまへ

運る可きもの

持はせしむるもの



この世す

おまへ

以自心とて世を待て

もいづるは旅のつら

きさきとて世を待て

何れもいとすは世

候はれどもいとすは世

地をたもとて世を待

れどもいとすは世

あかきとて世を待

とて世を待

上京して世を待

下一柄を待

高きと宿所は口抄と  
花つは海鳥と吟  
春月し  
まらうとくししと  
二条井の海を流し  
しらばやると流し  
各月やまきの流し  
一おとせの鳥と流し  
能とまきねの鳥

所はわく屋をくし  
けねとくしと鳥と  
羽原いふと流し  
けおとくしと流し  
けおとくしと流し  
けおとくしと流し  
けおとくしと流し  
けおとくしと流し  
けおとくしと流し  
けおとくしと流し







大去垢者表之材也  
袋之有足材也物打出  
之法材也心王身乃也  
中乃所採物以運其華  
純也

經曰 受持法華

名者福

不可量



其之圖畫

文驛退之  
 書顏魯公  
 詩在子美  
 昼吳道之  
 公天下能事是

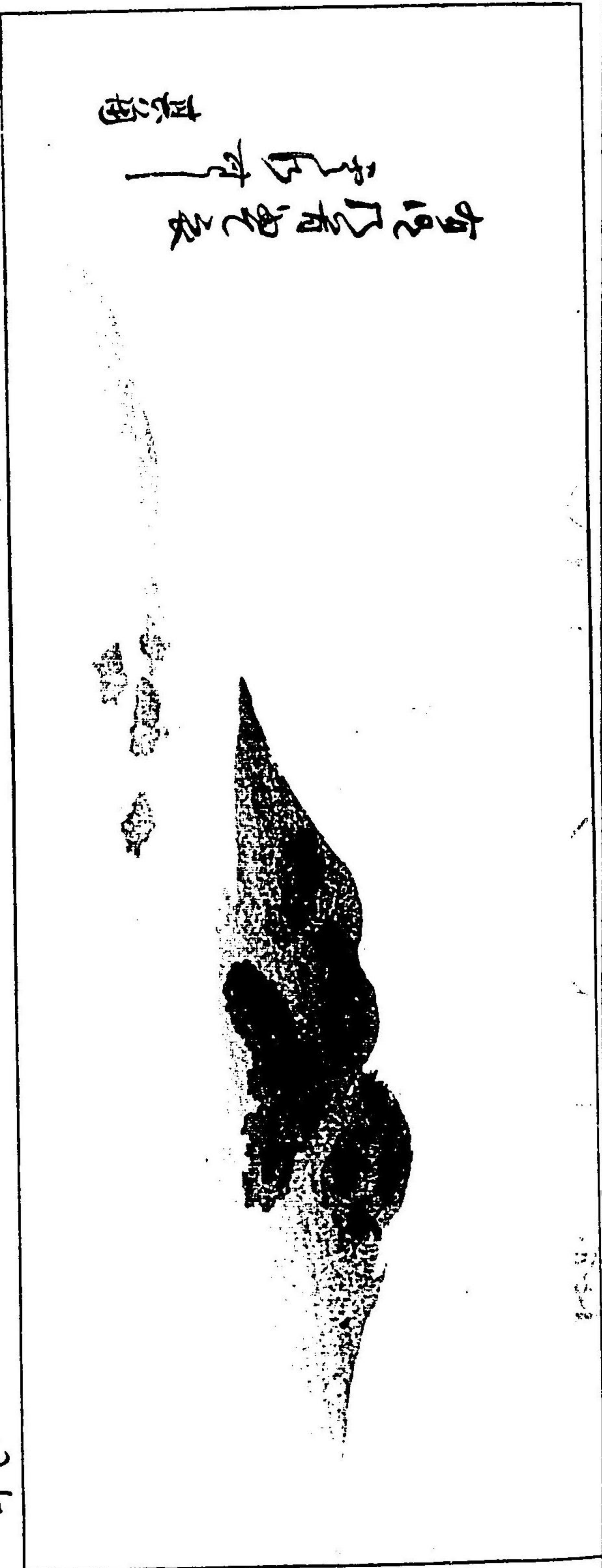


本每寺小  
 秀の  
 會あり  
 子の丹



系理印光

如虎口相飲水  
 其山也  
 其樹



其山也

有山乃首  
 其山也

其山也

信宿字

保良物言

其用

漢文

昔やれりし書は

仁和寺

仁和寺の書

仁和寺

高碑

仁和寺の書

仁和寺

東の書

西の書

北の

昔

仁和寺の書

仁和寺

仁和寺の書

後

仁和寺の書

仁和寺

仁和寺の書

仁和寺

仁和寺の書

仁和寺

仁和寺

仁和寺の書

仁和寺

仁和寺

仁和寺の書

仁和寺

仁和寺の書

仁和寺

仁和寺の書

仁和寺

仁和寺の書

仁和寺

仁和寺の書  
天和貞享の書  
仁和寺

仁和寺の書

仁和寺

仁和寺の書

仁和寺

仁和寺

其角

あきつきのしほ雨あはれ静の声

おころつとされ 咲乃山 萩

重なる花をみたり 衣多そ 雨山

いつあき 酔いのち 酒花 角

とくそ 夕の月 此川 雲 棠

何故のそく 曲れ 霧り 首 山

生る花 替のくさるる 水よ 角

あつね 何ら 一し かり 雲 棠

末 新なる 浮世 明ら 雲 角

妹 あり 雲 花 一 雲 角

里 入り 二 雲 花 一 雲 角

に 花 一 雲 花 一 雲 角

新の 花 一 雲 花 一 雲 角

月 花 一 雲 花 一 雲 角



福山一も道もいれ解り  
 確き〜〜〜〜〜  
 世中、終るる道もいれ  
 命も命もいれ〜  
 行ふ道もいれ〜  
 神皇正統記

如心堂  
 古本

明治九年八月二日於生池院法會修行

法華三昧

導師

養壽院權僧正榮海

衆僧東殿山尺塚

大僧部 権方何部五拾口出部

俗人 五名

午後堂也念佛一堅 十有五人

献茶可



晋懐帝翁遺福之彫諧

たのむ靈夢を思ひて東湖の海入て諧行

わの茶をよ歌ふて蓮の葉の詩

百韵

蓮の葉の清き水の水の筋

水

雨の野に夏の日を流

野人

手未らきにあらん侍りし

侍一

こねて櫛し居るひのり

櫛

有職の招り深し一もさしこし

有職

更しとてけの招きばあ

更

三つの子をよし月の重現

三好

ふたつの子をよし松を解

自松

回向して豆をうける笑の面

招招

肩のこころをよし桐の根

桐

負軍をよし水はる川よ

水

二つの子をよし一もさし

梅

わがのこころをよし一もさし

素朴

嵐をよし一もさし

可笑

荒川の音は舟の音

指

山屋をよし吉備の山

未頃



遍塞の後き 程も 細く 入

青芭

墓の掃除は 多き け 故

後水

臘梅も 又 咲く こと 今 山 屋

白雲

山 寺 多 きの 馬 子 横 糸

櫻知

栲田川を 流す 舟 舟 船 あり

静和

山 寺 多 きの 程 多 きの 唯

舟外

味 多 きの 山 寺 多 きの 唯

墓外

子 多 きの 山 寺 多 きの 唯

一歩

村 多 きの 山 寺 多 きの 唯

崔志

造化の 業 多 きの 唯

高原

高 霜 乃 小 山 雨 積

翠雨

鼻 代 花 多 きの 唯

吐聖

明 寺 昔 多 きの 唯

梅平

多 智 春 の 是 二 百 年

梅共

多 智 一 瞬 行 の み 一 二 三

兩足

授 多 きの 同 多 きの 唯

女手

遠 立 多 きの 縁 多 きの 唯

宝珠

初 風 多 きの 山 寺 多 きの 唯

晋保

栗 下 多 きの 山 寺 多 きの 唯

梧跡

竹 多 きの 道 多 きの 唯

寺坊

杉野は松橋のうらまを道松橋

禪のあまのり賣き山里

雷鼓はあまのり世をともせうをぬ

月鬼のあまのり

中汲も又古のたぐひ

あまのりあまのり

言のゆゑるあまのり

あまのりあまのり

賽ゆは推歩のあまのり

あまのりあまのり

杉谷

之堂

安山

森山

千羅

晋古

知石

芳秋

宝仙

吉我

有るあまのりあまのり

あまのりあまのり

あまのりの松のあまのり

五里のあまのり

あまのりも入玉器のあまのり

あまのりあまのり

あまのりあまのり

あまのりあまのり

あまのりあまのり

あまのりあまのり

其年

杉介

機石

野玄

杉女

多持

又姓

松員

不及

杉園

宿善のやうな心しんしん 櫻のよ  
大地音の卦のやうな 乃上欠

秘意  
如雷

下照

一列の書の名をいふはしるし不承り言

表の向

昔凡一列

蓮の角花のまじりて花の角音の心  
法の指とるや蓮の華の經  
内流の心なるかゝる蓮の上

雪人  
正義  
慈好

言の字の蓮の心日蓮の  
らまをよよの心蓮の心  
蓮の白の昔の心蓮の  
ちげの心蓮の心蓮の  
蓮の心蓮の心蓮の蓮  
月蓮の心蓮の心蓮の  
蓮の蓮元蓮の心蓮の  
大流の心蓮の心蓮の  
室井の清蓮の心蓮の  
蓮の心蓮の心蓮の

平雲  
孝善  
素直  
控表  
松崎  
指並  
櫻知  
持心  
梅色  
赤野

蓮の葉に—宿望—會可うか

於一

白蓮のあめをくくしたる白くの花

信濃 金桃

こころに蓮の實をのこすよ

田嶋 於外

室中におぼれた龍の二百年

下七 嘉山

かきこぼした蓮の白く水

河波 禾陽

白く舞のあめをくくしたる蓮の葉

長崎 梅我

けおかきこぼした蓮の葉

あふ 雀志

二百年のあめをくくしたる蓮の葉

不自 樹年

白く遠く—我能諧も蓮のあめ

多摩 雲鳥

二百年のあめをくくしたる蓮の葉

西京 福所  
豊後 欣節

三百年のあめをくくしたる蓮の葉

八景 支仙

花を咲かして院をくくしたる蓮の葉

公美

さきかきこぼした蓮の葉

淡水

管の初音をくくしたる蓮の葉

小使

こころに蓮の實をのこすよ

素心

あめをくくしたる蓮の葉

貞尾

梅のあめをくくしたる蓮の葉

陸雨

園にまき春のこころ梅の花

半房 其花

かききしけよるなる山あり

其花 其花

えんのかいしあきく櫻のめ

其水

那にきくや花のさるの山あり

梅雪 雪音

そにきりききし梅のきり

柳涯

月や水むの余海の下あり

如龍

樹如梅なりあつては天や舞

春涛

其花乃あよんかよ柳

樂之

草花のこころはるや花

花

師のこころ梅のさる

梅 且晋

寒月ありあつての上

晋似列 梅市

蓮のさるのさる

静和

作らふ月のさるも多羅樹

永機

三都及諸國の向の吹込刻

謹敬安養仁主彌陀必來十方三世  
應正等覺者平等大惠妙法蓮華  
經等八万十二權實聖教觀音勢至  
諸大薩陁迦葉阿難諸賢聖眾總  
極樂界會九品蓮臺清淨大海眾  
座剎土現不現前三寶境界驚白  
而言 夫此歡喜踊躍念佛謂

字也上人竊蒙加茂大明神如尾  
大明神神勅為天下泰平國家  
安穩五穀成就萬民豐樂依願

晉 其角居士二百回忌  
螺 蟲肝居士五十回忌 退福

往生極樂勸都鄙諸類歡喜踊躍  
六齋念佛勸進應鈺響結緣男女



合掌歡喜派派市中顯道場隨聲  
奉始阿弥如來二十五菩薩  
東臨擁護乃至无量无边菩薩  
聖眾眷屬后圍繞

明治廿九年八月二日 勤行於東台  
西麓生池院

閩東空也門徒敬白

合掌歡喜流溪市中顯道場隨聲  
奉始阿弥施如來二十五菩薩  
不臨擁護乃至无量无边菩薩  
聖衆眷屬后圍繞

明治廿九年八月二日 勤行於東台  
西麓生池院

閩東室也門徒敬白

明治三十五年六月九日印 刷同月廿五日發行

編輯系  
考行者

晋 永 機

芝公園九号才三番地

印刷系  
謝恩者

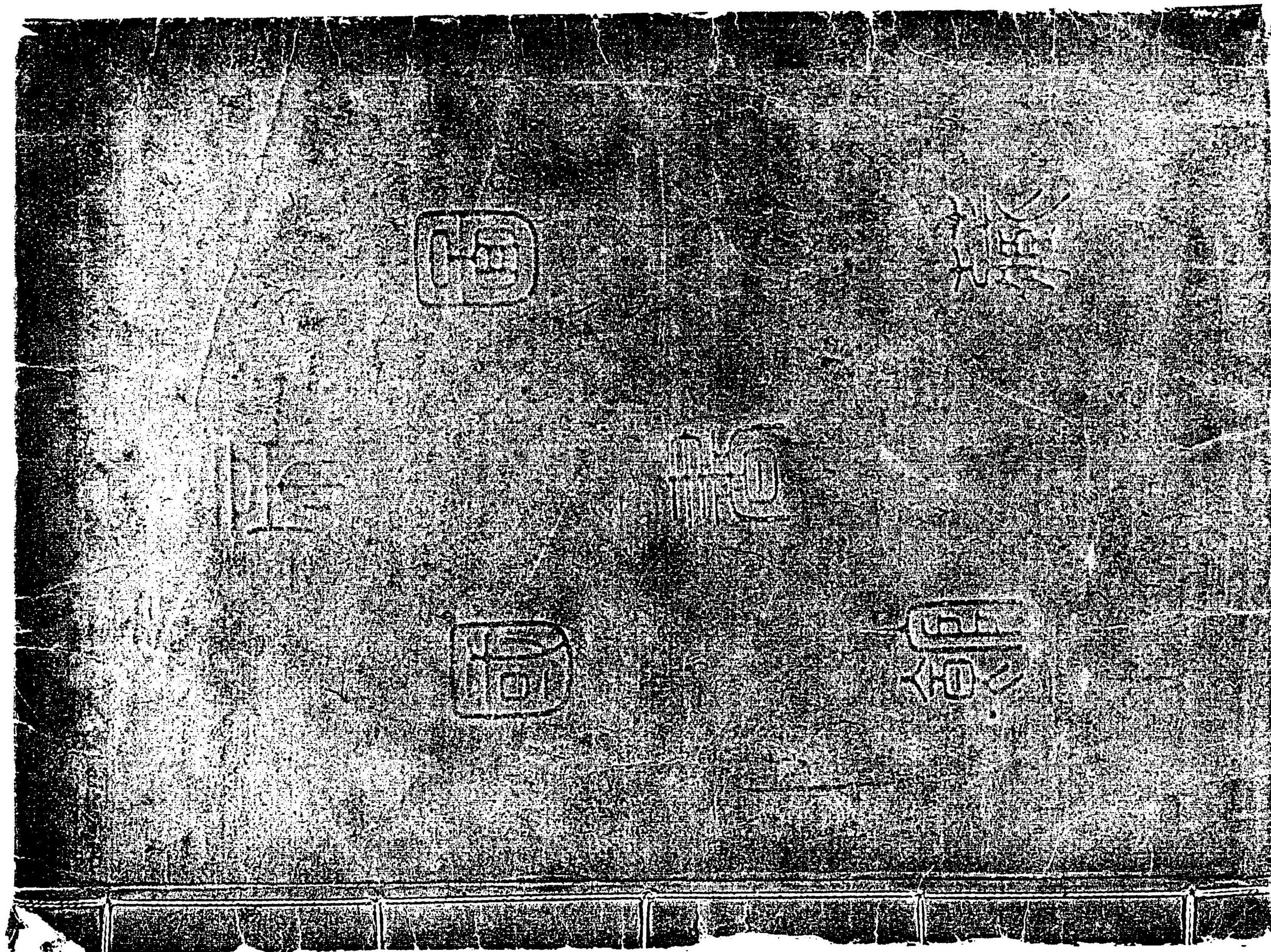
依友竹次郎

神田金沢町九五番地

松寄半造

淡竹区須賀町十九番地

111  
159



087215-000-8

110-159

七た良樹

穂積 永機/編

M30

DBE-0414

